

仙台市太白山自然観察の森 情報誌 2023年4月号

# 森のおくりもの 4

NO.369 The Gift from Woods

ルイスクビナガハムシ (ハムシ科)



ハムシには珍しい立縞ストライプ柄、それも赤と黒だなんて、水玉模様のテントウムシもビックリの「ルイスクビナガハムシ」は成虫で越冬します。4月の陽気に誘われて、冬眠から目覚めたムシたちがパートナーを探している姿を多く観察できるようになるそんな中、ルイスクビナガハムシは、ナルコユリやギボウシ類のユリ科植物の葉を食べるので、観察の森で見かけるコバギボウシを注意深く観察すれば出会えるかもしれません。写真は、センター前のヤエムグラで休んでいた姿をとらえたもので、体長は約6mm、初めて見たその美しい色合いに目を奪われてしまいました。赤と黒のコントラストは外敵から身を守るための警告色なのかもしれませんが、とっても目立ちますね。 【館長：佐藤由美】

## 森のことは

自然の様子や出来事を四字熟語やことわざなどに当てはめ、森で感じた言葉をお届けします。

### 『過ぎたるは猶及ばざるが如し(すぎたるはなおおよばざるがごとし)』

あんなに厳しい寒さだったのが、3月になったら急に暖かくなり、3月8日の最高気温は22℃まで上がって5月下旬頃の陽気で、歩くと汗ばむほどでした。仙台で3月上旬に最高気温が22℃になるのは観測史上初のことだそうです。その後寒の戻りが多少はあったものの、まだ3月だというのに4月から5月頃の季節外れな暖かさが続きました。毎日寒くて暖房費も高いので、早く暖かくなって欲しいと願ってはいましたが、冬から春への変化がこんなにも極端ではなく、ゆっくり推移してくれたらいいのと思いました。この高温傾向でセリバオウレンが一気に咲き出し、あっという間に見頃になりました。例年だと4月上旬くらいまで見られるのですが、一気に咲いたからなのか3月末には早くも終盤を迎えてしまいました。カタクリもいつもより早い開花でした。

中国の思想家の孔子とその高弟の問答を記録した『論語』に「過ぎたるは猶及ばざるが如し」という言葉があります。「何事もやり過ぎることは、やり足りないことと同じくらいよくない。行き過ぎの状態になってしまうようであれば、それがどんなに良いことでも不足気味や不満足な状態と変わらない。むしろ控えめでいるほうがよい」という意味です。花も徐々に咲いてくれるとじっくり見て、冬を乗り越えた出現に感慨深く思うのですが、いっぺんにたくさん咲いてしまうと何だかありがたさが薄れる気がしました。「何事も程々が肝心である」という教訓を自然の様子から感じました。

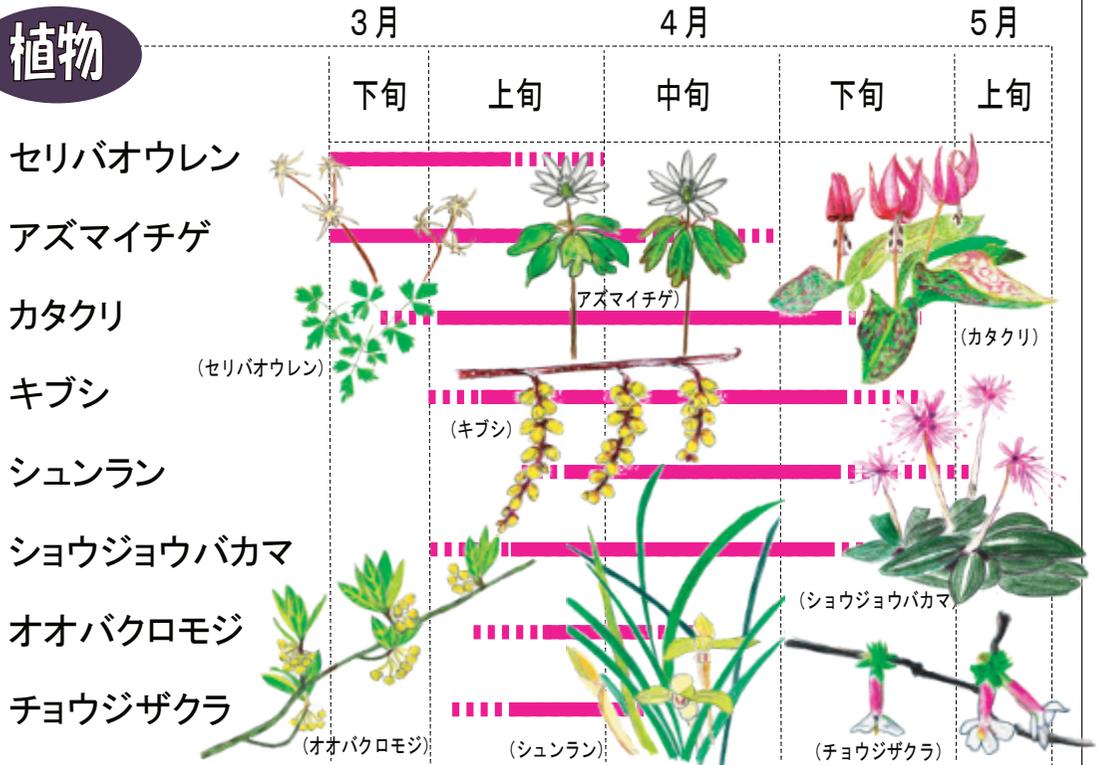
3月26日には、仙台のソメイヨシノの開花宣言がありました。平年よりも13日早く、観測史上最速だそうです。年々開花時期が早くなっているのも、このままどんどん早くなるのかと思いきや、開花の条件に冬の寒さが必要なため、もしも暖冬で気温が低くならなければ、かなり遅いか花が咲かなくなると天気予報で話題にしていました。冬が暖か過ぎると花も咲かなくなるという身近な問題に、地球温暖化や気候変動は深刻なのだと実感しました。

寒さは苦手なので早く暖かくなってよかったとか、たくさんの花が見られていいとか単純に思ってしまうのですが、大切なのはその季節に似合った本来の自然の程々でちょうどいい姿が一番なのですね。 【レンジャー：新田隆一】



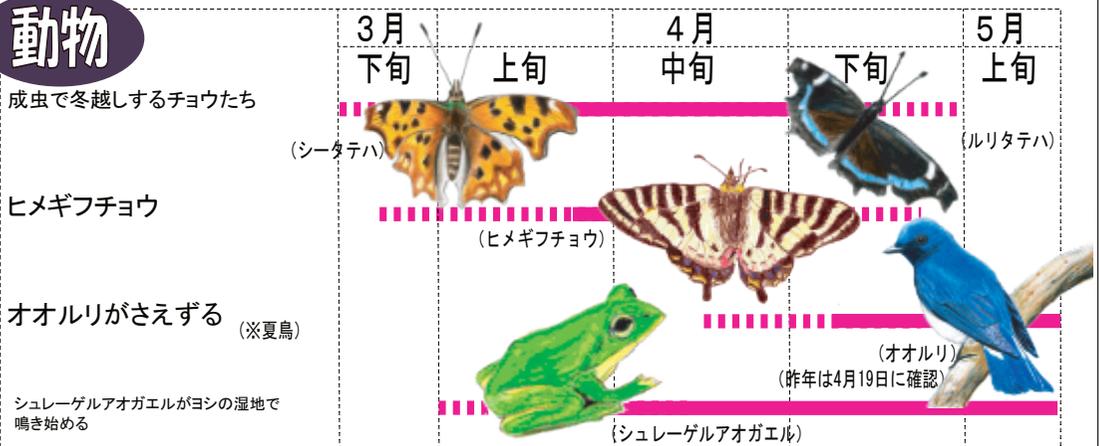
# 4月の生物ごよみ

## 植物



カタクリの花は3月11日に蝶の野原で確認されました。昨年と比べ、2週間ほど早い開花になります。ヒメギフチョウの発生も早く、3月21日に蝶の野原で確認されました。温暖化の影響なのか年々、植物の開花時期や昆虫の発生時期などが早まっている感じがします。スギ花粉もたくさん舞っているようですが、このよい季節、観察の森に是非お越しください。 【レンジャー：齋 正宏】

## 動物



※夏鳥 春に東南アジアなどの越冬地から日本に渡ってきて繁殖し、秋には帰っていく鳥。日本にいる期間は種類によって違うが、おもに3月～10月の間になる。

# 森の「あれこれ」



## 「チョウジザクラ×カスミザクラは」

桜の季節です。もうお花見はされましたか？桜といえば街中でよく目にするのは栽培品種のソメイヨシノ、全国の開花情報で有名ですね。もともとはエドヒガンとオオシマザクラという野生の桜が関わってできたと言われています。

さて観察の森で出逢える野生の桜ですが、まずはチョウジザクラ。街の桜（ソメイヨシノ）と同じ頃に咲きます。町の桜に比べるとまばらに付いた下向きの花は地味ですが凛とした清楚な印象を受けます。低いところにも花があり観察しやすいですよ。森の春を告げてくれる一番好きな桜です。

街の桜が終わり観察の森の高木に新緑が出始める頃咲くのがカスミザクラです。花は高木の上なので森の中では目立ちません。私ははらはらと散る花びらで気づき、満開の花を見上げます。名前の由来は、遠くから見るとぼうっと霞がかかっているようだから、とのこと。

チョウジザクラより花びらが大きいサクラがあります。チョウジザクラとカスミザクラが自然交雑したニッコウザクラですが両方の特徴を備え見分けが難しいのもあります。

観察の森では他にも様々な桜や他の多くの花の姿を、これから楽しむことができます。刺す虫も少なく一年で一番過ごしやすい時期です。街のお花見がひと段落したら、森でお花探しはいかがでしょう？

【レンジャー：木田秀幸】



チョウジザクラと花のアップ(右上)



カスミザクラと花のアップ(右上)



ニッコウザクラの花アップ

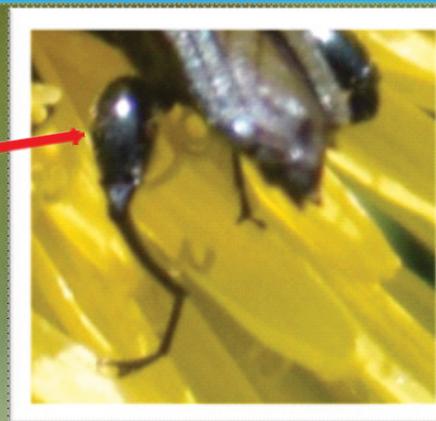
## 森は糸



## 森は布

森は様々な生き物が互いにつながって  
森として生きているんですね (\*^^\*)

春の光をしっかりと浴びて、黄色いタンポポの花が花弁を広げています。タンポポの花は100個から200個の小さな花が集まった集合花です。下の写真をよく見ると雌蕊の先(柱頭)が2つにカールしたようになっており、受粉の準備が整っているようです。ところで、タンポポの花に7~8ミリぐらいの黒っぽいものが見えますが虫でしょうか。拡大してみると昆虫が花の中に頭を突っ込んでいますよ。それにしてもこの昆虫の腿節(たいせつ)の太い事!! カミキリムシに似たこの昆虫の名前は、「モモブトカミキリモドキ」。まさにぴったりの名前ですが、カミキリムシの仲間ではなく、カミキリモドキ科の昆虫です。初夏の頃まで花粉を食べにいろいろな花にやってきます。… (^\_^)



こちらのモモブトカミキリモドキはスズメノヤリの花についていました。やはり見事な腿節をしています。実はこの太い腿節、雄特有のもので雌では見られません。交尾の時にメスを逃がさないように押さえつけるためだとか諸説ありますがはっきりしません。同様に腿節が発達したノミハムシの仲間などは、強い脚力で敵に襲われそうになるとピョンと飛び跳ねて逃げますので太さには様々な理由があるのかもしれませんが。モモブトカミキリモドキは小さいので見逃してしまいがちですが、暗く緑がかかったメタリックな体色がきれいです。体液には毒があるので注意。… (^\_^) 【レンジャー：菅原幸彦】

# 4月のイベント&お知らせ



## ◆「おはよう野鳥かんさつ」

【日時】4月15日(土) 6:30~8:00  
【対象】15名 (中学生以下は保護者同伴)  
【申込み】4月6日(木)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「春の花めぐり散歩を楽しもう」

【日時】4月15日(土) 10:00~12:00  
【対象】小学生以上 10名 (中学生以下は保護者同伴)  
【申込み】4月7日(金)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「春の蕃山ウォーキング」

【日時】4月22日(土) 9:30~15:30  
【対象】18歳以上 20名  
【集合】茂庭台市民センター  
【申込み】4月11日(火)必着で往復葉書にて(抽選)

## ◆「はじめてバードウォッチング」

【日時】4月29日(土) 10:00~11:50  
【対象】小学生以上 15名 (中学生以下は保護者同伴)  
【内容】バードウォッチング初心者向けに野鳥を観察しながら森を散策します  
【申込み】4月8日(土)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「初心者が楽しめる新緑の森散歩」

【日時】5月6日(土) 10:00~12:00  
【対象】小学生以上 10名 (中学生以下は保護者同伴)  
【申込み】4月9日(日)午前9時より電話受付(先着)

**ガイドウォーク** 毎週日曜日開催  
申込み不要、どなたでも参加できます

**開催日: 2日, 9日, 16日, 23日, 30日**  
**時間: 10:00~11:30, 13:30~15:00**  
**※4月~11月は午前・午後の2回実施します**

**休館日**



**3日, 10日, 17日, 24日**  
毎週月曜日休館、月曜日が祝祭日の場合翌平日が休館

### 観察の森へのアクセス

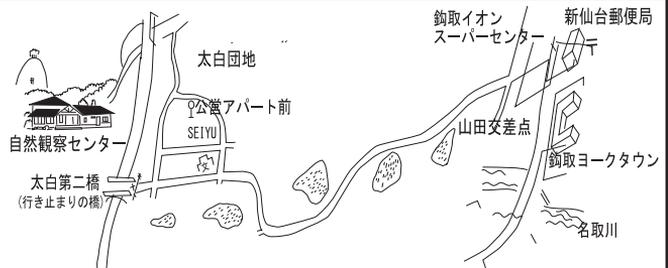


#### 宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
  - ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
  - ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分
- 【行先】①②③「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」  
※③のみ可「太白団地、山田自由ヶ丘經由仙台南ニュータウン行」  
いずれも 公営アパート前 下車 → 徒歩15分

#### お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。  
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。  
駐車場から徒歩5分でセンター



〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63  
Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

発行: (公財) 仙台市公園緑地協会

編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター